

ミモザの花束

-Bouquet of mimosa-

ミモザ弦楽四重奏団ユースレターvol.2



2021年結成したミモザ弦楽四重奏団

昨年2月の第一回定期演奏会に引き続き、本日第二回を迎えることが出来ました。

ミモザの花束も第2号、今回は2nd violin高橋(妹)がミモザの2022年~を振り返ります

* * *

5月の丸の内ミュージックフェスでのピアノコンチェルト(ピアノ五重奏版)や
都内図書館でのコンサート、千葉では2023年ニューイヤーコンサートなど
多くの素晴らしい機会を頂き、充実の1年益々磨きをかけていくミモザ
そして、たくさんのアウトリーチ演奏をお届けしました♪

メンバーで”子供たちに何を伝えたいか”
”どう表現するか”など話し合い、
時には編曲したりDIYしたり
(メンバーの才能炸裂(笑))
そんな中ミモザオリジナル
『きらきら星変奏曲』が誕生したり♪
私から見ても毎回もミモザらしい
工夫を凝らした楽しい構成。
…リハもばっちり準備していざ出陣！

コロナ禍だったこともあり、久々に子供たちの前で演奏する事が嬉しかったです



印象的だったのが、本日のプログラムにもある
シュルホフを演奏したこと…
子供たちの目の色が明らかに変わり、聞きなれないリズムに身体を揺らしたり、逆に微動だにしなかったり、演奏後『かっこよかった！』などの中『怖かった～』『厳しい音だった』の声が続々…
これはイイ！(厳しい音って表現すごい)
その後お家で”シュルホフ聴きたい”と全楽章聴いて夢中になるお子さんがいたそうです。

小さな耳にはどんな風に聴こえてたのかな
私たちの音楽の種まきが、
子供たちの心に残り、そして何かの芽吹きにつながってくれたら嬉しい。
今後多くの子供たちに音楽をお届けできたらな
と思っています！



ミモザ最新情報更新中！
Twitter・Facebook公式ページ

